

# そなれ松のように

令和5年度  
銚子市立高神小学校だより  
令和5年4月28日  
VOL. 4

## 防災訓練を実施しました

4月19日（水）に、「千葉県東方沖を震源とするマグニチュード8.5の大地震が発生し、千葉県下全域も震度6強以上の烈震を記録した。」との想定のもと、第一次避難（机の下）及び第二次避難（体育館前駐車場）を行いました。

児童は、真剣に訓練に取り組みました（右上は教室からの避難の様子）。第二次避難の放送を入れてから、2分45秒で全児童が体育館前駐車場に避難しました。今後は、このタイムを少しでも短縮できるように努力していきたいと思えます。

私は「校長先生からの話」で、次の話をしました。

○「試合（本番）は練習のように 練習は試合（本番）のように」

今回は、「訓練」ですから「練習」になります。練習は本番のような緊張感をもって取り組まないと意味がありません。みなさんは、そのような気持ちでできましたか？（ここで多くの児童が手を挙げてくれたので、とても嬉しく思いました）

○「2011年3月11日午後2時46分に何が起こったか知っていますか。」

そうです、東日本大震災です。（高学年はかなりの子が知っているようでした）私はその日、この高神小学校で東日本大震災を体験しました。思わず職員室から飛び出るほど大きく揺れました。子ども達は、その日短縮日課だったので教室にはいませんでしたが、運動場には遊びに来ていました。揺れた後、遊んでいたみんなは運動場の真ん中に集まって、しゃがんでいました。高学年の子が、低学年の子の面倒をみていました。訓練の成果が、しっかり現れている状況でした。訓練は、本当に大切だなとしみじみ実感したことをよく覚えています。

子ども達には、本番では練習のように落ちついて行動してもらいたいと思えます。（そのような日が来ないことを祈りながら…）

